

ベトナムの都会の交通状況

九州産業大学
ホアン ソン リン

意外な面白い情報

- ▶ 2021年、ベトナムの一人当たりのGDPは 3743ドル。
- ▶ 3700ドルぐらいの一人当たりのGDPは、日本と中国が何年前でしょう？
- ▶ 実は、日本が1973年、 中国が2009年。

1970年代（昭和時代）の日本の交通状況



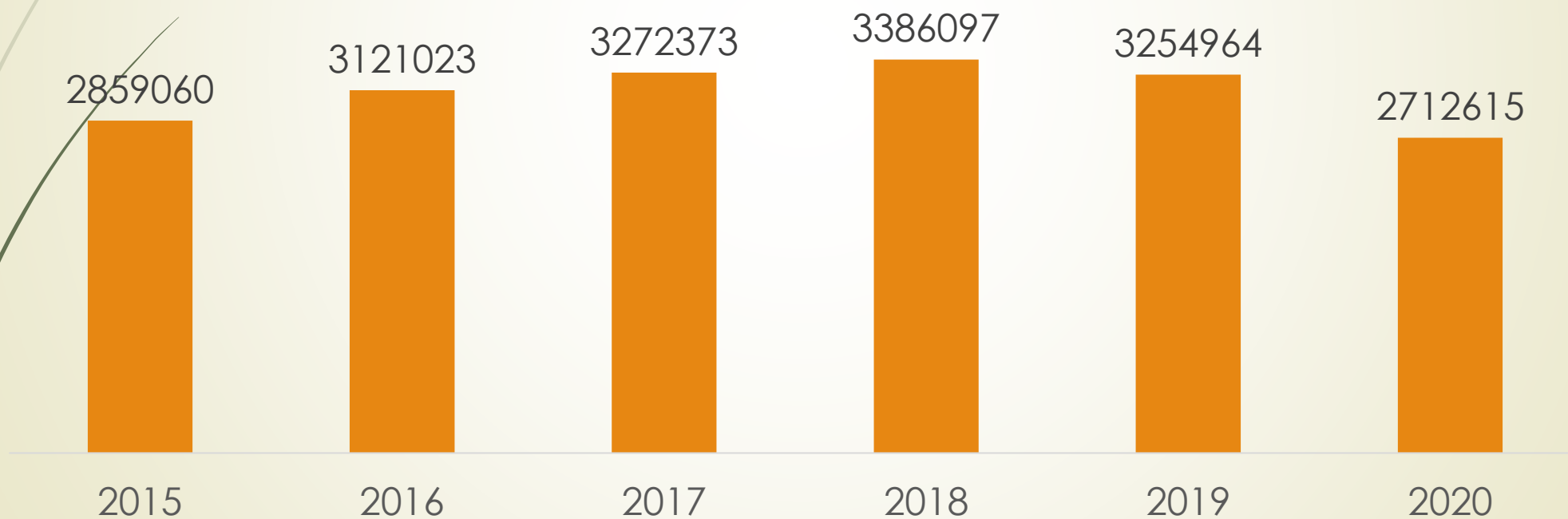
現在のベトナムの交通状況



写真からわかる特徴

- ▶ バイクの数が圧倒的に多い。

ベトナムにおける6年間のバイク消費量（台）

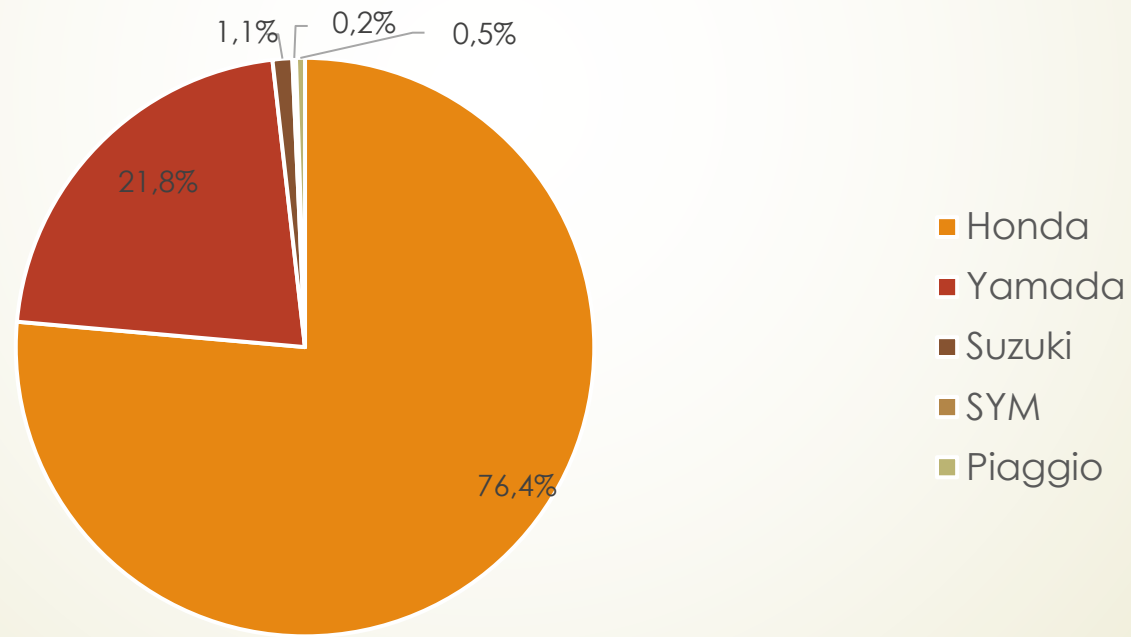


原因

- ➡ 都市化が進んでいるが、公共交通がそれなり進んでない。
- ➡ 個人のバイクが非常に便利である。

ベトナムでのバイクの市場

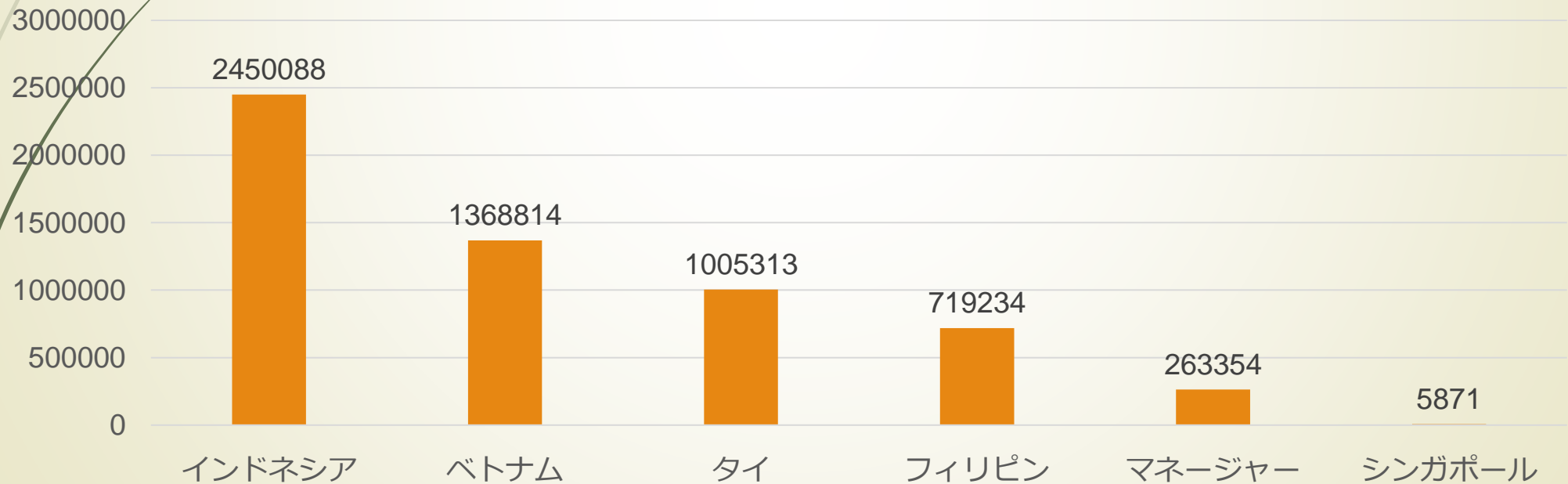
▶ バイク市場では、日系の会社が高い割合を占めている。



バイクの意外な面白い情報

- ▶ 5千万台がある。(ベトナムの人口が約1億)
- ▶ 2人のうち、一人が所有

アジア諸国の二輪車産業



現在の問題

- ▶ エンジンの排気ガス
- ▶ 大気汚染、騒音公害
- ▶ ラッシュアワーの渋滞
- ▶ 交通事故も多い
- ▶ 都市景観の印象が悪くなる

解決方法

- ▶ 都市鉄道の開発
- ▶ 都内の高速バス(BRT)
- ▶ 大学や公共機関など・市民を郊外に移動させる

現在の結果 ハノイ

- ▶ 典型的に、ベトナムで初となる都市鉄道が首都ハノイ市で開業
- ▶ 2008年に開始、用地の収用や予算の拡大などの原因で、8年間遅れ、ようやく2021年に開業。



現在の結果 ホ・チー・ミン

- ▶ 都市鉄道が2007年3月に開始で、2024年に開業予定



危険な行動？

▶ 旅行者がベトナムで危険だなと思う行動は何でしょう。

⇒ それは道を渡ること

⇒ 渡る方法: しっかり見て、渡ればいいです。向こうから来るバイクが勝手に避けて、譲ってくれる。







ご清聴

ありがとうございました。

